

日時 2019年6月1日(土)
総会 17:00／懇親会 18:00
(受付 17:30～)

会費 5,000円

会場 パドドゥ・ル・コトブキ
(旧名 ことぶきかいがん)福岡県飯塚市片島1-7-62
(勝盛公園そば)

TEL.0948-22-5138

主催:近畿大学産業理工学部同窓会実行委員会



平成30年 同窓会・懇親会の様子



同窓会 名誉会長あいさつ



産業理工学部 学部長 井原 徹

昨年の2018年は18歳人口の減少する時代の到来といわれ、時代を反映してか工学系の人気に陰りが見え始め再び文高理低の傾向が現れました。理系や文系という区切りの影響は近畿大学ひいては産業理工学部にはほとんどありませんでした。

結果的に近畿大学は全体として5年連続の受験者数日本一の栄誉に輝いたわけです。

産業理工学部では、文系理系を問わず学科を横断した研究や教育の芽が生まれ始めています。福岡キャンパスのある飯塚市を中心として多くの自治体で問題になっている人口減少社会の問題である空き家問題や街の活性化では経営ビジネス学科のみならず建築・デザイン学科や情報など学部全体で取り組む研究も着々と進み、筑豊のみならず福岡県・九州を射程とした研究活動も始まろうとしています。そして、近大全体での連携した有機的な研究の活性化が目指され教育・研究の両輪で地域に貢献できる産業理工学部になろうとしています。2020年には東京オリンピックで近大旋風が期待され、2025年には大阪万博の開催が予定されており「近畿」への風が吹き始めたのではないかでしょうか。2019年に向けて産業理工学部の志願者数も増加しているこんにち、卒業生先輩諸氏から福岡キャンパスの成長を見て頂けるよう決意を新たにする次第です。

同窓会実行委員会 実行委員長あいさつ



平成26年 経営ビジネス学科卒業 藤本 寿樹

近畿大学産業理工学部同窓生の皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

昨年に引き続き、2019年度 近畿大学産業理工学部 同窓会実行委員長を務めさせて頂く事になりました。平成25年度 経営ビジネス学科卒 藤本 寿樹と申します。よろしくお願ひいたします。

同窓会出欠インターネット受付

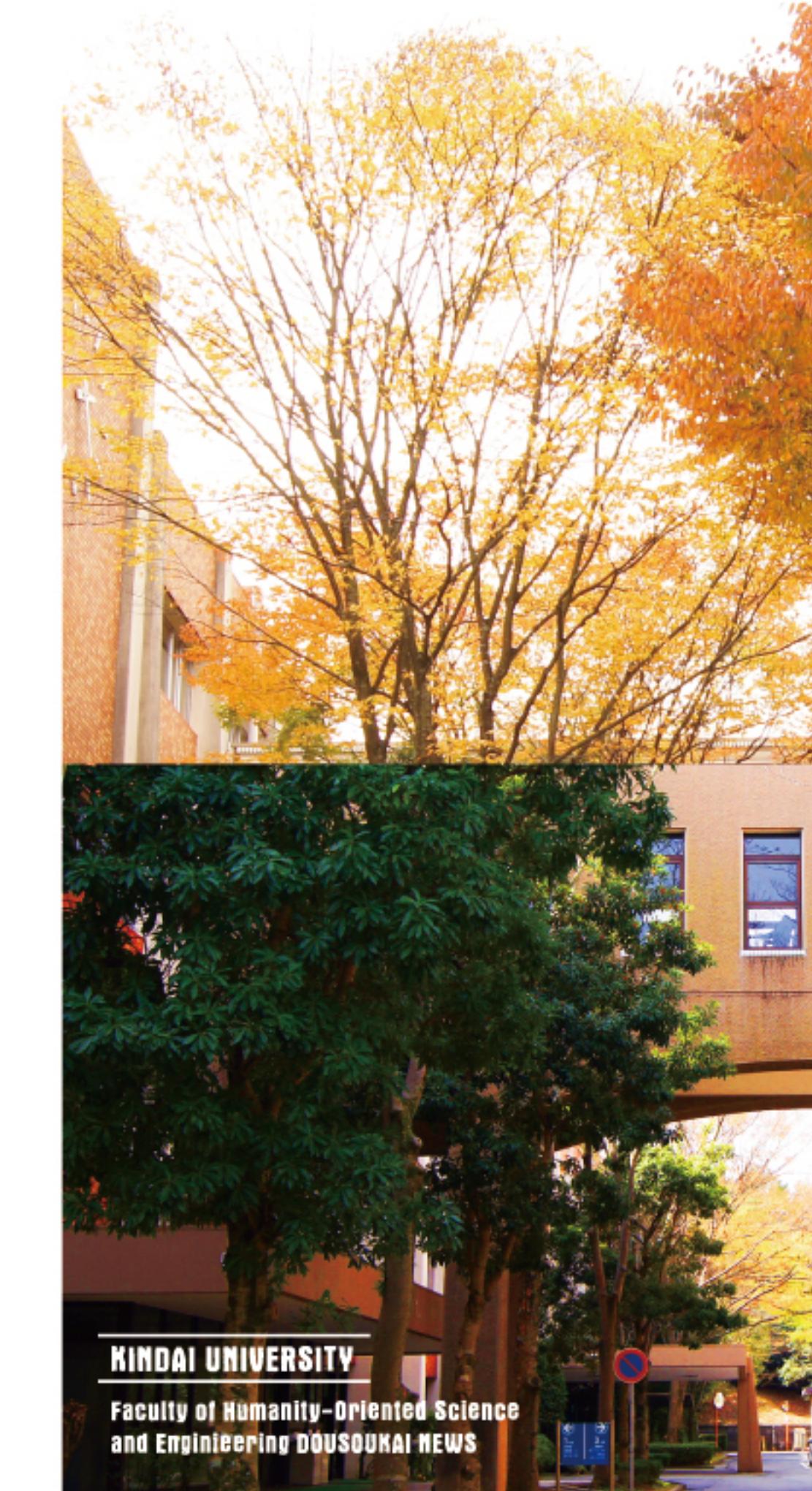
2019年度 近畿大学産業理工学部 同窓会の受付はインターネットからでも可能です。左記QRコードをスマートフォンで読み込んで頂くか、同窓会ホームページの「メール・お問合せ」から入力頂けます。是非ご活用ください。



昨年初めて同窓会に参加させて頂き、在学中とは違った感覚で同級生のみならず、多くの卒業生の皆様と交流が出来、歓迎いただきましたことを大変嬉しく思っております。しかし、同時に感じたのは若年層の少なさです。私の世代は、地元よりも遠方からの学生が多くいたと記憶しております、その方は卒業と同時に地元へ帰り就職し、こちらに来ることが難しいのだと思います。だからこそ、この同窓会がそういった方が青春の4年間を過ごした第2の故郷に遊びに来るためのイベントとして考えていただけるようになるべく、役員並びに同窓会実行委員会メンバー共々頑張って参りますのでご協力の程よろしくお願い申し上げます。

時代の変化が激しい昨今において、国内外にてご活躍の同窓生の皆様も多くいらっしゃることと聞いております。同窓会にご参加頂ければ新たな出会いも多く、刺激になることも多くございます。卒業してからの出会い・交友の場としてもこの同窓会をご活用いただけますと幸いです。

同窓生の皆様、お誘い合わせの上是非ご来場ください。同窓会実行委員会メンバー一同、心よりお待ち申し上げます。

梅花霜雪
BAI KA SOU SETSU

Vol.22

近畿大学産業理工学部同窓会 発行

〒820-8555 飯塚市柏の森11-6 近畿大学産業理工学部内 TEL.0948-22-5655 FAX.0948-23-0536
✉ dousou@fuk.kindai.ac.jp ⚡ http://www.kindai-kyushu-dousoukai.jp

2019年4月

同窓会 会長あいさつ



昭和47年 電気工学科卒業 川村 正美

卒業生の皆様には日頃より同窓会活動にご協力頂き感謝申し上げます。

今年は平成最後となる卒業生353名が社会に巣立ってきました。心よりお祝いを申し上げると共に、これから皆様が逞しく成長し活躍される事を願っています。社会人として大きな希望や期待を抱き新生活を始めた皆様と、同窓生を繋ぐ架け橋となるべく、我々同窓会では卒業生同士の親睦は元より、在学生

参加型の企画などで交流を行っております。新卒業生の皆様も積極的に同窓会や校友会活動へ是非ご参加ください。

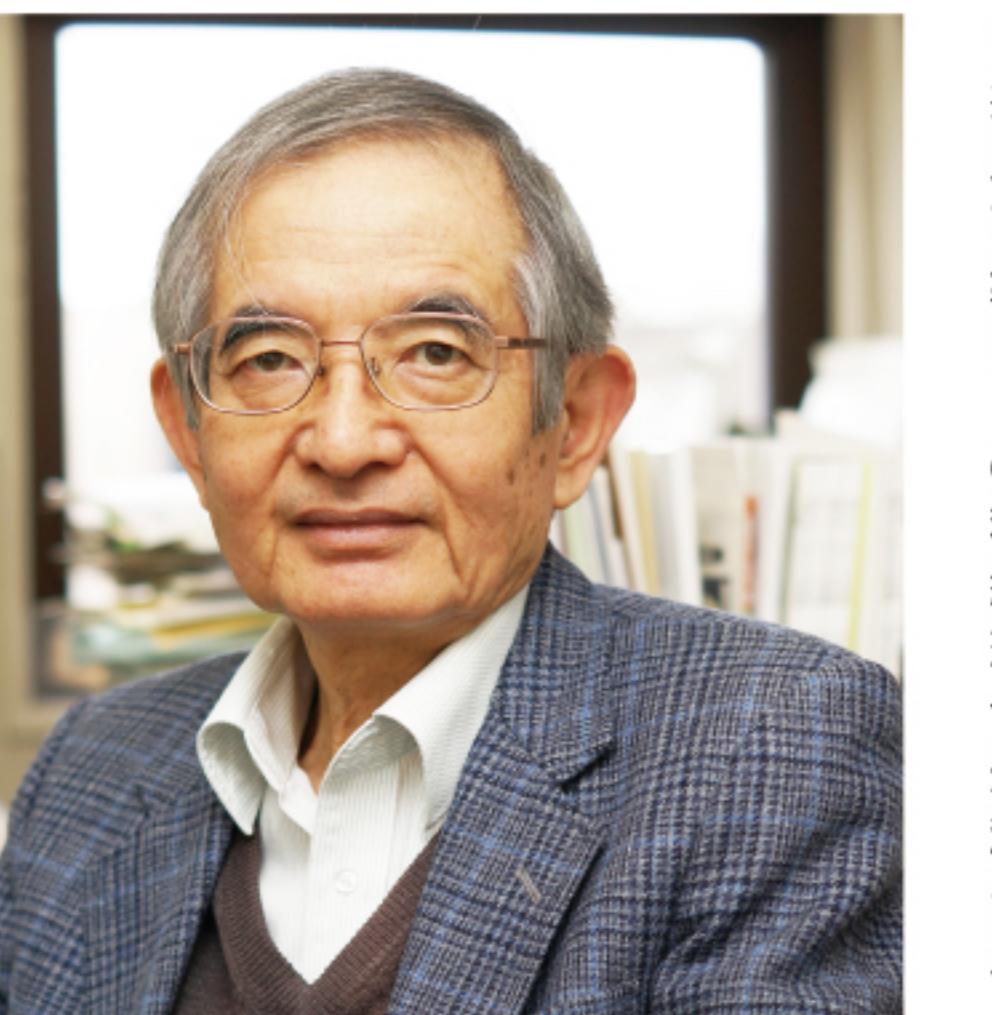
同窓会には16,988名の同窓生が皆さんをお待ちしています。より多くの卒業生が世代の枠を超えて繋がる事により、他では得られない経験や、仕事等に活かせる関係の構築、母校や地域への貢献も期待できます。皆様若い世代の参加や協力は、同窓会に更なる活気をもたらし、同窓会だけで無くお互いの発展へと繋がります。多くのご参加を期待致します。また、同窓会では本会報誌『梅花霜雪』及びホームページやフェイスブックで活動報告や予定などの情報を随時発信しています。情報収集だけで無く、交流や情報発信のツールとしても是非ご活用ください。

今年も同窓生の皆様が楽しく交流、有意義な情報を交換し、共に成長できる場になるような同窓会を目指し、6月1日(土)18時より飯塚市の『パドドゥ・ル・コトブキ』で同窓会懇親会を開催致します。皆様お誘い合せの上、多数のご参加をお待ちしております。

母校と同窓会の更なる発展の為に、皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

会長	川村 正美	S47 電気工学科卒	監査	武内 誠至	H8 産業デザイン学科卒
副会長	日下部 親男	S47 電気工学科卒	相談役	末吉 桓寧	S46 建築学科卒
副会長	福田 茂幸	S48 電気工学科卒	相談役	日下部 親男	S47 電気工学科卒
副会長	永井 孔司	S57 建築学科卒	相談役	一尾 泰嗣	S48 電気工学科卒
副会長	江藤 秀之	S58 建築学科卒	相談役	大島 敏秋	S48 建築学科卒
副会長	田原 和幸	H3 工業化学科卒	相談役	坂口 高昭	S48 建築学科卒
幹事長	田嶋 日出文	S55 工業化学科卒	相談役	樋口 秀隆	S48 建築学科卒
副幹事長	武富 研司	S62 電気工学科卒	相談役	福田 茂幸	S48 電気工学科卒
副幹事長	永尾 聰史	H7 産業デザイン学科卒	相談役	藤本 繁喜	S59 建築学科卒
事務局長	河上 宗司	H7 工業化学科卒	参与	浦川 保	S45 工業化学科卒
会計	武富 研司	S62 電気工学科卒	参与	二田水 秀夫	S48 建築学科卒
会計	河上 宗司	H7 工業化学科卒	参与	井手 克行	S49 建築学科卒
監査	曾根 康幸	S58 建築学科卒	参与	阪下 一仁	S50 建築学科卒

退任される先生のひとこと



ことができました。この際同窓会の記念事業と共同開催とすることができ、開催事業の実行委員の一人としては、同窓会には感謝する次第です。私としては、記念となる50周年記念誌の編集委員長として貢献することができたことをありがとうございます。

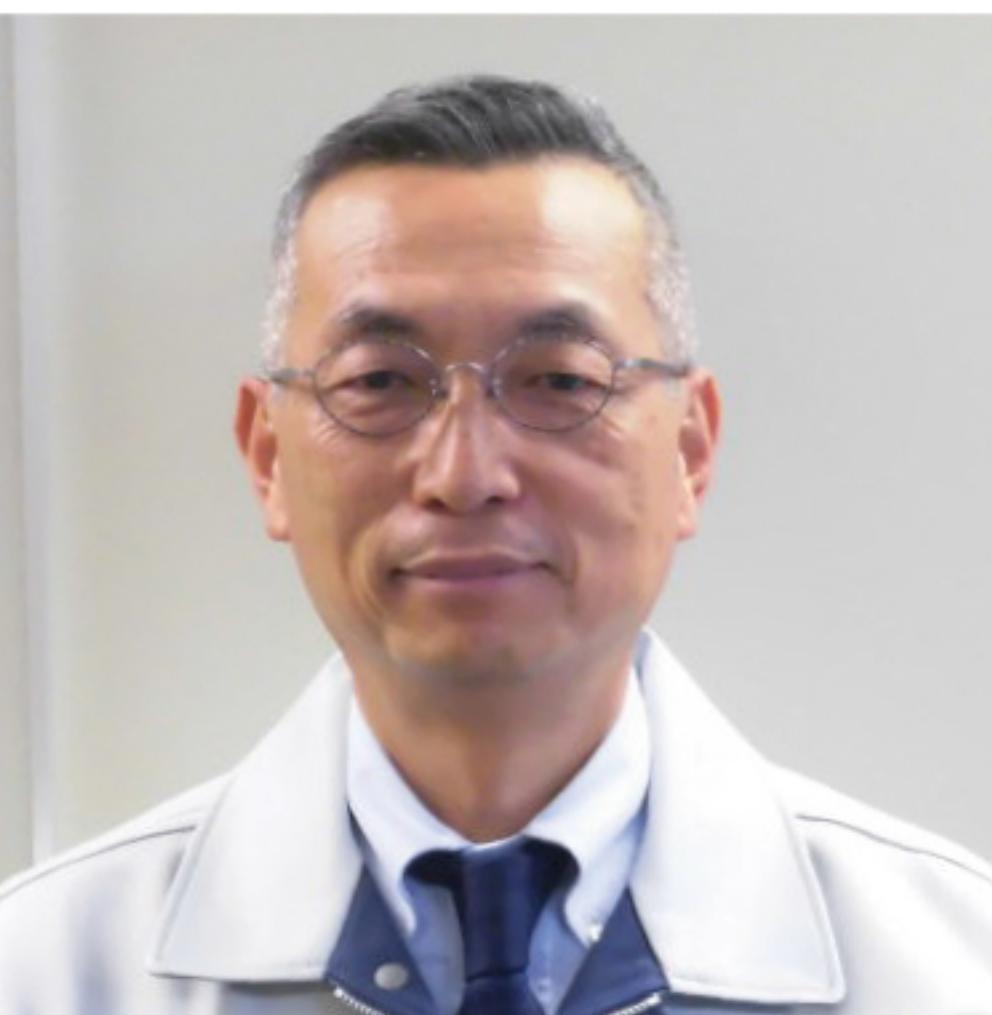
私が近畿大学に赴任したのは、32年前、前身の九州工学部時代の旧3学科体制に経営工学科と産業デザイン学科が増設されるのに伴い、経営工学科の教員としました。それから、産業理工学部へと改組を行い、大学院設置を経て、今日の産業理工学部がありますが、最近の受験生の増加や進学校からの内容を見てみますと、赴任当時と比べると隔世の感があります。これも歴代の教員および職員の努力の結果ではと思います。

先日も、卒業20年のゼミOB会に招待され出席しましたが、顔ぶれを見ますと中堅企業の社長、運輸業トップの福岡センター長など、各々立派に活躍しており感無量でした。少しは近畿大学に貢献できたのではと思ったことでした。

今後も、産業理工学部の発展に期待するところです。

情報学科 森 正壽 教授 勤続32年

卒業生のひとこと「卒業後36年、今も続くチチ同窓会『近友会』」



それが、卒業から36年後の今も続くチチ同窓会「近友会」のスタートである。当初は同窓の独身男たちの集まりであったが、メンバーのライフステージの変化に伴って夫婦同伴での参加、さらには子連れの参加へとは次第にヒートアップして行った。やがて、子供たちの成長に伴って子連れの参加が減り、今では元の夫婦同伴の参加が多くなっている。メンバーはお互いに仕事の接点がないため普段会うことはほとんどない。一年に一度、場所を決めて、火点し頃に集まり、一晩語り明かし、翌朝、集合写真を撮って解散。そうして36年の歳月が過ぎた。

その36年の間に、日本経済はバブル崩壊と、その後の失われた20年、さらには追い打ちをかけるようなリーマンショックに翻弄され、一方では大災害、大事件に度々襲われて、日本社会は否応もなく劇的な大変貌を遂げた。思えば、日本中が次々に押し寄せる未知の出来事に苛まれる時代でもあった。

当然のことながら、我々の「近友会」のメンバーにとっても例外ではなく、激動する社会環境の中でそれぞれに糾余曲折を経て「今」がある。そのことに対して、チチ同窓会「近友会」の存在がメンバーに果たした役割は決して小さなものではない。一年に一度とは言え、「また一年後に再会して語り合おう!!」という思いが、何が起こるかわからない変化の時代の中で生き抜いていくための、どれ程の励みと張りの源になっていたか計り知れない。

遠い過去の学生時代、あの他愛もない「談論風発」の中で紡いだ絆が、長い年月を経た今も色あせることなく息づいている。私には、それが何物にも代えがたい貴重な宝物である。

西本 宏達

名譽教授は叙勲対象者なので長生きをして下さいと、畠学長から言われておりましたが、平成30年の秋の叙勲で教育研究功労により「瑞宝中綬章」受章の栄に浴しました。私は、勲章を受けることに躊躇しましたが、自分の生涯を振り返り、その区切りとして、私の研究室の卒業生、およびこれまでにお世話になりました多くの方々に精一杯の感謝とお礼を申し上げる機会にできればと思い勲章を受けることにしました。

文部科学省関連の伝達式と天皇拝謁は11月12日があり、勲記・勲章の伝達は14時から東京国際フォーラムで行われ、次いでバスで皇居に向かい、17時過ぎに長和殿春秋の間で天皇陛下に拝謁いたしました。天皇陛下に拝謁しまして、私は、やはり日本人だなと改めて実感いたしましたし、二度とない経験をすることが出来ました。

この度の叙勲は、善意に囲まれた幸せな私の人生を支えて下さり、師であり、先輩であり、心許せる友であり、仲間である多くの皆さんのお陰であると、私は受け止めております。改めて、心より感謝とお礼を申し上げます。

最後に、同窓会の益々の発展と卒業生の皆さんご健勝とご多幸を祈念申し上げ、瑞宝中綬章受章の報告とさせて頂きます。

小野名誉教授が平成30年の秋の叙勲で「瑞宝中綬章」を綴章



近畿大学産業理工学部
名譽教授

私は、平成21年3月に近畿大学産業理工学部を退職し、同年4月に近畿大学の名譽教授の称号記を授与されました。その際に、近畿大学の

産業理工学部トピックス

※詳しくは近畿大学産業理工学部同窓会ホームページ「事業報告」をご覧ください。



① 学生による学生のためのフリーペーパー創刊!

今年3月、産業理工学部・近畿大学九州短期大学・九州工業大学の学生が企画・編集したフリーペーパー『NEUG3AR(ノイギア)』を筑豊地区で発刊しました。

② つなぐカフェ@飯塚10月1日ついにオープン

産理工と九工大学生スタッフが運営する地域交流の場「つなぐカフェ@飯塚」がついにオープンしました。

同窓生が産業理工学部就職ガイダンスにて講演



昨年の合同同窓会に参加頂いた際に知り合った、キャリア支援室の方とのご縁で今回の登壇となりました。

先日、経団連が青田刈の解禁らしき趣旨を発表した直後の就職レクチャーということもあり、主催したキャリア支援室ならびに松元氏本人も手探り状態の中、当時自分自身が行った就職活動を「失敗談」として紹介し、反面教師として学んでくださいと、逆転の発想での講演。在校生各学年にそれぞれの立場に合ったアドバイスを行って頂きました。

中でも印象深かったのは、「就職活動は単に自分自身の事だけではなく、数年後の結婚、そして子ども達の未来にも関わってくることを頭の片隅に入れておいてください。」という言葉。もし この言葉が頭の片隅にあったならば、目的意識を持った就職活動を行う学生もいるかも知れないと。当時の自分を省みて感じました。

講演の最後は、既に就職内定が確定した4年生の体験談も披露され、非常に質の高い時間だったと思います。青田刈の解禁、東京オリンピック特需、そして恐らく起るであろうオリンピック後の不景気。これから就職活動は大学入学時から始まるのかも知れません。

私達同窓会もどのような形になるかは分かりませんが、在校生支援として就活のサポートを行っていきたいと考えています。

松元 健悟

昨年の9月、産業理工学部にてキャリア支援室が主催する同窓生を招いた就職レクチャーが行われました。

今回登壇した同窓生は、平成7年産業デザイン学科卒 松元健悟氏(45歳)。筑豊在住、博多でシステム開発を行っている株式会社インフォグラムの営業部長で人事も兼務しています。

松元 健悟

チャリティーコンペの募金を嘉穂劇場へ寄付

2018年チャリティーゴルフコンペの募金¥9,500は昨年に引き続き全額嘉穂劇場へ寄付。我々同窓会は、飯塚のシンボルであり貴重な文化財である嘉穂劇場をこれからも維持して頂く為に、微力ながら協力させて頂きました。

※2017年4月 嘉穂劇場は正式に認定NPO法人として認可されました。

同窓会フラッシュニュース

1 築豊地区新卒者交流ボウリング大会

5月18日(土)、飯塚第一ボウルにて筑豊地区新卒者交流ボウリング大会が開催。筑豊地区在住の新卒者と同窓生との交流の場として、約31名の同窓生と新卒者ならびに大学関係者の皆様にご参加頂きました。



2 在校生飯塚バスツアー開催

10月28日(日)、在校生飯塚バスツアーを開催致しました。今年で3回目となるこのバスツアーは、在校生に大学の在る飯塚の事をもっと良く知つてもらうために、飯塚の名所を巡りご当地名産の食事や銘菓を味わって頂ただくために企画したイベントです。



3 チャリティーゴルフコンペ開催

11月5日(月)、筑豊の若宮ゴルフクラブにて近畿大学産業理工学部同窓会主催のチャリティーゴルフコンペが開催されました。このゴルフコンペは、同窓会および大学関係者の皆様との親睦と地域への貢献を目的に、今年で3回目となります。



4 同窓会制作メモリアルアルバム、平成最後の発送

4月末、平成最後の卒業生となる皆様へ、今年も同窓会制作のメモリアルアルバムが発送されます。今回はDVDのラベルデザインを学生のデザインコンペにより採用。これから卒業する在校生にとっても記念となるメモリアルアルバムとなります。※画像は2016年の作品です



注目

2月22日(金)、飯塚市吉原町のあいタウン2F市民交流プラザにて筑豊ゼミ主催で行われた、産業理工学部同窓生の濱崎 寛治氏(70)による「12年間海外勤務で体験したこと!!」という講演会に参加しました。

同窓生・同窓会の活動は
ホームページと
Facebookをご覧ください



同窓会
ホームページ
QRコード



同窓会
Facebook
QRコード



検索